



ロボットのキットを組み立てる参加者  
(田辺市あけぼので)

# ロボット組み立て学ぶ 選手権を前に小中学生 田辺生らが指導

きのくにロボットフェスティバル2015全日本小中学生ロボット選手権(12月20日、御坊市)を前に22日、田辺市あけぼのの田辺工業高校でロボットの組み立て講習会があった。

実行委員会主催。競技は小学生部門が2種類のボールをゴールに入れる「スカラベ巢に急げ大作戦」、中学生部門がゴール台に3種類のペトボトルを運ぶ「ボトル輸送作戦!」。県内を6ブロックに分けて組み立て講習会と予選会(10、11月)がある。

田辺工業高校での組み立て講習会には田辺・西牟婁を中心に小学生14人、中学生5人が参加。同校の教員や生徒に教わりながら、それぞれロボ

ットのキットを組み立てた。キットを使ってロボットの動きも確かめた。

ロボットはそれぞれ持ち帰って手を加え、予選会へ。決勝大会では各予選会の上位チームが、県外からの参加チームを交えて対戦する。

田辺市会津小学校6年生の中川昴星君(11)は「去年はあまりいい結果が出せずに悔しかった。去年出ていた他のロボットのいいところを参考にしたい」と話した。

新宮署は22日、新宮市蓬萊3丁目の調理補助、平谷和恵容疑者(38)を道路交通法違反(酒気帯び運転)の容疑で現行犯逮捕した。

調べによると、平谷容疑者は22日午後11時10分ごろ、同市三輪崎の国道で酒を飲んだ状態で軽乗用車を運転した疑い。平谷容疑者は交差点で電柱にぶつかる事故を起こし、通行人が通報した。現場へ駆け付けた警察官が調べた結果、平谷容疑者の飲酒運転が判明した。